

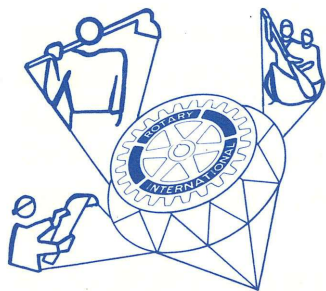


THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

No. 139 1989年8月4日



国際ロータリー会長 ヒュー・M・アーチャー

1989-90年度国際ロータリーのテーマ

ENJOY ROTARY!

**ロータリーを
楽しもう!**

本日の予定 1989年8月4日(第141回)

卓話『天皇と戦後—1945年』

Mr. Otis Cary/京都RC会員

米国・アーモスト大学教授

同志社大学文学部教授

先週報告

1989年7月28日 第140回

『演奏会』

ピアノ 芦川 真理子 氏

チェロ 丸山 泰雄 氏

司 会: 川鍋 達朗 副会長

♪ロータリーソング: 「我等の生業」

ソングリーダー: 山田 順則 君

ニコニコボックス紹介: 河原 勢自 君

来客紹介: 飛島 章 君

出席状況: 会員 51 名中/出席 34 名/欠席 17 名

来客 8 名(地方 1 名・都内 7 名)

◎幹事報告

11月13日(月)に千代田・京浜・山の手3分区合同IMが開催されます。従来はIGFといていたのを本年からIMと呼ぶようになりました。

◎親睦活動委員会報告

秋の1泊旅行が11月22日(水)、23日(木)北陸路に決まりました。なるべく早く申し込んで下さい。

◎クラブ会報委員会報告

待望の4ページ号をお届けします。ご感想をお寄せ下さい。8月は武下委員が担当します。

◎雑誌委員会報告

「ロータリーの友」6月号に二宮夫人の俳句が掲載されました。

◎社会奉仕委員会報告

7月23日に第275地区ロータリーアクト委員会会議が開かれ宮本会員が出席しました。出席クラブは、56クラブ中19クラブでしたが、ロータリーアクトの活動についてよい勉強会になりました。

◎火曜会報告

8月1日PM5:30から「マエストロ」で火曜会を行います。多数出席をお願いします。

◎慶事披露

100%出席 2年 山本 博一 君

ニコニコボックス

(順不同・敬称略)

柴本 芳郎 7月より275地区青少年交換地区委員として頑張っています。本当に忙しい委員会です。

山本 博一 2年のお祝いを頂いたりナンヤラで。

河原 勢自 芦川さんががんばってください。8月1日は火曜会です。皆さんがんばってください。

四分一 勝 芦川さん有難う。芦川さんのいないロータリーは出席率が心配です。御活躍を祈ります。

馬場 一廣 芦川さんありがとう。元気で頑張ってください。また、お目にかかれることを楽しみにしています。

山下 忠治 芦川さん、美しい音楽をありがとうございました。ドイツでの活躍を期待します。

二宮 利泰 又もや妻の俳句がロータリー誌で入選させていただきました。

渡邊 治 佐藤会長、前回火曜会の写真いただきました。ありがとうございました。

宮澤 博 家族がそれぞれ旅行に行っておりまして、今夜一家が揃います。

川鍋 達朗 お暑うございます。

飛島 章 暑中御見舞申し上げます。

高須 康有 2週連続欠席しましたので。

7月28日 12件 ¥38,000

それぞれ、多額のご寄附を頂きました。有難うございます。

◎ビジター(敬称略)

中山雄治/大阪南RC、古川英二/東京上野RC、斎藤茂太・田崎喜朗/東京西北RC、室伏 清/東京芝RC、松島義昭・近藤 朔・鈴木治己/東京南RC

『快適会員数』

会員増強委員長 斉藤茂之君

何にでも適した数があるんだと思います。どこのロータリークラブにお邪魔しても、必ず聞かれる会話です。70から80人ぐらいの時が一番楽しかった、まず全員の名前と顔が一致する、会を開いても適当な人数の人が集まる、殆どの人がなんらかの役に就いて偏りが無い、会計担当もあまり無理しないで良い、etc...

R.I. も、75名までのクラブに一票の議決権、25名増すごとに一票の追加を認めています。

どうやら70から80人位が、クラブとしてまず確保しなければいけない会員数のようです。

新幹線の食堂車で、お互いに向い会ったロータリアンが名刺の交換をしたら何と同じロータリークラブの所属だったという、有名なジョークがあります。200名以上のクラブではさもありなんと思います。我新南ロータリーは、50名台です。本年は15名をなんとか確保して、今年度にはぜひ75名の標準会員数(?)に到達したいものです。皆様のご協力をお願いします。

『奉仕活動への参加』

柴藤清三郎君

昨年7月に入会させて頂き、早や2年目となりました。一番印象に残った事は、当クラブが実践されたアイメイト協会への奉仕の実例であります。

さる4月4日の火曜会の「マエストロ」での話題は、もっぱらアイメイト協会の見学内容に集中して、塩屋理事長の誠実な人柄、盲導犬育成のご苦労に感心致しました。

引き続いて、4月21日には、塩屋理事長の卓話「盲導犬育成に賭けた40年」を聞き、改めて認識を深めた次第です。

長男が獣医師で日本獣医大におり、大学からもアイメイト協会に奉仕活動を行っているという、奉仕の輪の広がりを、より身近な問題と感じた訳であります。近い将来、東京新南ロータリーの名前の入ったハーネスを付けた盲導犬を、街角で見つけられたら何と素晴らしい事だろうと思います。

前任地福岡でのロータリー体験を一つお話しいたします。それは、RI第270地区で'86~'87に行った、日豪青年相互訪問派遣のプログラムの実施であります。

私は、'85~'87のローターアクト地区委員として、中井、脇坂地区ガバナーのご指導のもとに、鳥谷委員長のリーダーシップにより、「国際青年年にあたり、アクターも国際的視野に立てる日本の若者としての感覚を身につけるため、その研修と指導をおしまない」と、その年度の活動方

針の重点項目に決め、RI第257地区(埼玉県)をモデルにして、ローターアクト地区委員会が責任をもち、滞在期間を相互に3週間とするホームステイを実施しました。

まず86年5月1日にRI第270地区のローターアクト22名、ロータリアン8名の30名がシドニーへ出発、RI第975地区を訪問、各地で交流を深めました。

翌年87年5月には豪州からRI第975地区、第964地区合同のローターアクトチーム一行20名を迎えて、各分地区への訪問、ホームステイ、そして歴史の町太宰府の地で2日間にわたるローターアクト年次大会に参加して頂きました。

アランソープ団長のスピーチで「RI第270地区の皆さんとの出会いの一つ一つが真珠の一粒であって、私達団員の首には、好意と友情によって、素晴らしい輝きをもったネックレスが出来上がり、私もいくつかの真珠のネックレスを飾ることが出来るでしょう」と話された事が私の脳裏から離れることはありません。

これからも親睦の中から或る種のものを学び取って、自分を改善して、個人奉仕へと結びつけてゆきたいと思っています。

◎R.I. 情報 (7月号より)

8月は会員増強および拡大月間

国際ロータリーは、24,000番目のクラブが加盟し、記念すべき数字をまた一つ越えました。私たちが自分の目標を達成しようとするなら、このような発展は、組織の発展に不可欠であり、継続しなければなりません。このようなわけで8月が会員増強および拡大月間に指定されたのです。ロータリーの奉仕分野を拡大するために特に努力するときです。8月中、適格の男女をクラブ会員として推薦することによって、また、親睦と奉仕の健全なプログラムにより、会員の退会を防止することによって、ロータリーの会員増強に協力しようではありませんか?



新会員を探さなくちゃ

◎次週予定 1989年8月11日(金)(第142回)

卓話予定 『トンネルの話』

吉村 恒氏/東京杉並RC会員
佐藤工業(株)専務取締役

受付会計/飛島・四分一 来客紹介/宮澤

ソングリーダー/四分一 ニコニコボックス/村上

各担当の会員の方は、11時50分迄にご出席願います。

東京新南ロータリークラブ 会長=佐藤 定宏 副会長=川鍋 達朗 幹事=馬場 一廣 会報=大日方 真
事務所 〒107 東京都港区赤坂2-22-19 南部坂アネックス201号 TEL. 03-505-5976 FAX. 03-505-6004
例会日 金曜日 12時30分 例会場 東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL. 03-505-1111